

11月4日(土)  
アクロス・ミュージアムコンサート in 県美

プロ・ミュージシャンによる歌と弦楽器のコンサートです。

①午後1時30分～  
②午後3時～

会場：福岡県立美術館 2F  
参加無料、申込不要

11月11日(土)/12日(日)  
鳥取県の観光PRイベント  
鬼太郎 来たる!!

各日 ①午前11時～  
②午後1時30分～  
③午後3時～

定員：各回 先着50名  
※各回の30分前から受付を行います。  
会場：福岡県立美術館 3F  
参加無料 (要本展チケット提示、半券可)  
※時間や回数は状況により変更になる場合があります。



鬼太郎と一緒に記念撮影が出来ます。

11月19日(日)  
水木しげる絵本の読み聞かせ会

(福岡県立図書館との関連イベント)

①午前11時～  
②午後1時30分～

会場：福岡県立美術館 2F  
参加無料、申込不要  
※50名程度

11月24日(金)  
夜の美術館

開場時間を午後8時まで延長します。また、終日前売・団体料金でご観覧いただけます。

開場時間

午前10時～午後8時  
(入場は午後7時30分まで)  
入場料：一般 1,100円  
高大生 800円  
小中生 400円

夜のお話会 (福岡県立図書館との関連イベント)

ちょっぴり怖い、大人向けのストーリーテリングです。

午後5時～

会場：福岡県立美術館 1F 喫茶室

参加無料 (要本展チケット提示、半券可)、  
申込不要 ※30名程度

夜の絵巻物鑑賞会

当館所蔵の妖怪絵巻を特別に公開します。

午後6時～

会場：福岡県立美術館 3F

参加無料 (要本展チケット提示、半券可)、  
申込不要

記念撮影コーナー

写真右上のコマ部分に入るとセンサーが反応し、左上のコマ部分に水木さんの名言とイラストがランダムに表示されます。



〈前売・当日券販売場所〉

ローソンチケット (Lコード 83808)、  
チケットぴあ (Pコード 768-611)、セブンチケット、イープラス、  
アクロス福岡チケットセンター、チケットポート福岡パルコ店、  
他主要プレイガイドにて販売中

※小学生未満は入場無料です。※学生券をお求めの場合は、学生証の提示をお願いいたします。(小学生は除く) ※65歳以上(免許証等の年齢を証明できるものを提示)は一般前売・団体料金です。※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介護者1名、及び特定疾患医療受給者証・特定医療費(指定難病)受給者証の交付を受けている方は無料です。

同時開催  
展覧会

ARS/NATURA  
—「風景」の向こう側—  
10月7日(土)～  
11月26日(日)

福岡県立美術館  
〒810-0001 福岡市中央区天神 5-2-1 (須崎公園内)

【西鉄電車 天神大牟田線】「西鉄福岡(天神)駅」下車 徒歩 15分  
【福岡市地下鉄 空港線】「天神駅」下車 徒歩 10分

【西鉄バス】

(博多から)「博多駅前A」から301・302・303・305番等に乗車「天神北」下車 徒歩5分  
「博多駅シティ銀行前F」から46番に乗車「市民会館前」下車 徒歩2分  
(天神から)「天神ソラリアステージ前2A」から20・80・90番に乗車「市民会館前」下車 徒歩2分  
【自動車】福岡都市高速道路「天神北ランプ」または「薬港ランプ」から3分

※駐車場は乗用車50台駐車可能(無料)

※館内に多目的トイレ、車椅子、授乳室、ベビーカーがあります。

お問い合わせ(福岡県立美術館) 092-715-3551 <http://fukuoka-kenbi.jp/>



©水木プロダクション

2017年10月27日(金)→12月10日(日) 福岡県立美術館

開場時間 午前10時～午後6時 (入場は午後5時30分まで) ※11月24日(金)は午後8時まで開場 休館日 毎週月曜日

入場料 一般1,300円(1,100円)、高大生1,000円(800円)、小中生600円(400円) ※小学生未満は入場無料です。

※( )内は前売、または20名以上の団体料金です。※学生券をお求めの場合は、学生証の提示をお願いいたします。(小学生は除く) ※65歳以上(免許証等の年齢を証明できるものを提示)は一般前売・団体料金です。※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介護者1名、及び特定疾患医療受給者証・特定医療費(指定難病)受給者証の交付を受けている方は無料です。

前売・当日券販売場所 ローソンチケット (Lコード 83808)、チケットぴあ (Pコード 768-611)、セブンチケット、イープラス、アクロス福岡チケットセンター、  
チケットポート福岡パルコ店、他主要プレイガイドにて販売中

●主催:福岡県立美術館、西日本新聞社、TVQ九州放送、朝日新聞社 ●企画協力:水木プロダクション ●協賛:ライブアートボックス ●後援:福岡県、福岡市、福岡市教育委員会、  
(公財)福岡市文化芸術振興財団、九州旅客鉄道、西日本鉄道、cross fm、LOVE FM ●協力:テクノネット、クロスステック 展覧会公式サイト <http://mizuki-ten.jp>  
福岡県立美術館 Fukuoka Prefectural Museum of Art 〒810-0001 福岡市中央区天神 5-2-1 (須崎公園内) TEL 092-715-3551 ホームページ <http://fukuoka-kenbi.jp/>

# 徹底的に水木しげるの魅力に迫る、回顧展の決定版！

## 追悼水木しげる ゲゲゲの人生展

### 第1章 (少年時代) 境港の天才少年画家

1922年(大正11年)、武良家の次男として産声を上げた水木しげる。自然豊かな鳥取県・境港で、自由奔放に育ちました。幼少期の水木は、近所に住んでいた「のんのばあ」から妖怪や死後の世界について話を語り聞かされ、目に見えないことに興味を持つようになりました。

本章では、水木本人がのちに「国宝」と書いたメモを貼り付けた箱入りのヘソの緒、子どものころからの収集癖がわかる地図や新聞題字のスクラップ帳、才能あふれる少年時代の自画像や油彩画、絵本などを通じて、幼少期から少年期までの水木の姿を振り返ります。



●「悪い」1936年



●ズンゲンで爆風を受ける 1988年

### 第2章 (従軍時代) 地獄と天国を見た水木二等兵

1943年(昭和18年)、水木しげるは太平洋戦争に召集され、パプアニューギニアの激戦地に送られます。出征前の苦悩が読み取れる手記原稿、戦地に持参した英和辞典、終戦直後の南洋で現地人や自然を描いたスケッチ、自身の戦争体験を重ねて描いた戦記漫画などを通じて、水木が経験した戦争の悲惨さを伝えるとともに、激戦地でも自然や現地人との触れ合いを大切にされた水木の生き方にも触れます。



貧乏時代の居間再現コーナー

### 第3章 (貧乏時代) 貧乏神との闘い

九死に一生を得て復員した水木しげるは、片腕を失ったものの、絵描きへの情熱の炎を絶やすことはありませんでした。境港から神戸、東京へ居を移し、紙芝居作家から資本漫画家となりますが、原稿料はごくわずか。食うや食わずの生活からはなかなか抜け出せませんでした。戦後に描いたどこか空しさを感じるスケッチや、後の「ゲゲゲの鬼太郎」の原作となった資本漫画「墓場鬼太郎」など貧乏生活の中で必死に描いた数々の資本漫画原稿を展示します。水木夫妻が新婚当初暮らしていた居間を再現したコーナーには、実際に夫婦で作ったブラモデルや当時使っていた背広なども展示します。

●墓場鬼太郎 怪奇一番勝負 1962年

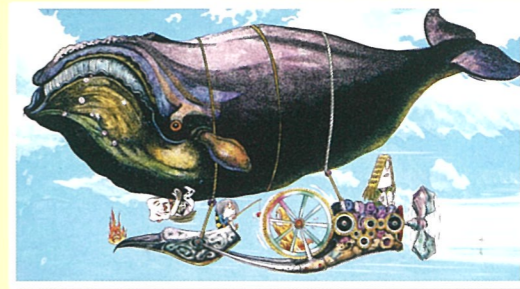


水木しげる  
なまけ者にならなさい

### 第4章 (多忙時代)

#### 福の神来たる!!

水木しげるの漫画家人生の中で大きな転機となったのが、1965年(昭和40年)、「テレビくん」での講談社児童まんが賞の受賞です。本章では代表的な水木漫画の原画に加え、当時水木が使っていた日記帳やスクラップブックも見ることができます。さらに、水木しげるが名作を生み出した書斎を会場内に再現し、プロジェクターを使用した映像演出で彩ります。



●「ゲゲゲの鬼太郎」(妖怪飛行船巨鯨号) 1968年



●「悪魔くん」単行本カバーイラスト 1985年

### 第5章 (妖怪研究者) 妖怪に取り憑かれて

売れっ子作家となり多忙を極めた水木しげるは、50歳を超えた頃から意識的に仕事を減らし、かねてより興味を持っていた妖怪の研究に没頭しました。本章では、息をのむほど緻密に描かれた妖怪画の魅力を紹介するほか、水木が世界中で集めた妖怪・精霊像コレクションの一部を、自宅に設けた妖怪ギャラリーを再現して展示します。



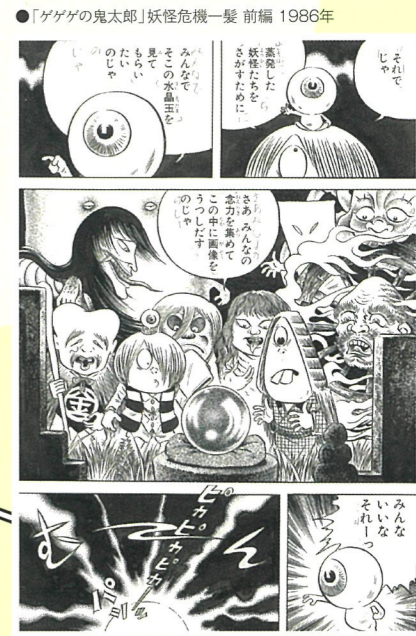
●砂かけ婆 1984年【展示期間:11月21日(火)~12月10日(日)】



●一反木綿 1991年【展示期間:10月27日(金)~11月19日(日)】



●「河童の三平」連載第3回原稿 1969年



●「ゲゲゲの鬼太郎」妖怪危機一髪 前編 1986年

### エピローグ 水木しげるは永遠に

ここでは、人間・水木しげるのプライベートな側面に迫ります。「理想の死に方」と題したエッセイの生原稿、50年以上にわたり水木を支え続けた「ゲゲゲの女房」こと布枝夫人へのインタビュー映像や、約50人の各界著名人からの追悼メッセージを通じて、水木が遺したものを、我々に伝えたかったことは何だったのかを探ります。



提供:朝日新聞社

※一部作品の展示替えがあります。  
【展示期間を特に記していない作品は、全期間展示いたします。】

©水木プロダクション

本展開催にあわせて開店する特設ショップです。

## ゲゲゲの百貨店

ここでしか買えないオリジナルグッズが大集合!!

ご来店お待ちしております

展覧会公式図録 2,300円



豆皿3枚セット 1,620円



ーコマピンズ  
ゲゲゲの鬼太郎①  
「ダイヤモンド妖怪」  
4,104円※他4種



どの絵柄が出るかはお楽しみ!  
缶バッジガチャ  
大・小2個セット  
1回400円



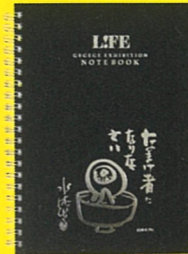
名言クッキー 1,296円



Tシャツ(S・M・L・XL) 各3,024円



ーコマシール 432円



リングノート  
なまけ者になりなさい  
1,296円  
※他1種



手染め手ぬぐい(全4種) 各1,620円



冷酒グラス 972円

※価格は全て税込です。  
※特設ショップのみの入館も可能です。  
※売り切れの際はご容赦ください。